

団交報告

2008年9月19日、14:00より第3貨物ビル会議室において団交が開かれました。
会社側出席者は佐野人事部長、中島氏、境氏でした。

マイレージ、定昇率、新報酬制度、新職務制度、に関するものでした。

今回の団交は、8月29日にMD連名で出されたレターに対して質問する形になりましたが、本来であれば前回(8/28)団交で組合に対して説明が先にあつてしかるべきものが無かったことにより、組合軽視ともとれる為に、上記内容になりました。

本来であれば今回の団交では、「新報酬制度」や「新職務等級制度」を話し合うはずでした。

また、団交の最中に佐野人事部長がたびたび黙り込んでしまうので、話が進まない場面があり、まるでこちらの意見が正論だと認めて、反論ができないかの様でした。

■マイレージ(交通費)について

会社側に今回のマイレージの算出根拠を問いただしても答えられませんでした。

30円という根拠はどこから算出したのでしょうか？ガソリン価格180円＝マイレージ30円なのでしょうか？

会社側は明確な公式(計算式)がなく、今回は漠然とガソリン価格が上がったからとだけ答えています。

2009年5月31日まで有効と書いてありますが、この間にまたガソリン価格が上昇しても30円のままなのか、はたまた今よりも下がったら？ 組合は、「従業員が交通費を自己負担しない制度を！」と考えます。

組合は今後も適正な方程式によるガソリン代支給の創設を要求していきます。

■春闘の回答について

S/I＝平均1.7%の根拠はどこにあるのか？

会社側は国内の経済動向(経済環境)、インフレ率、国内総生産(GDP)、経団連の昇給率世間相場などを鑑みて算出したと言っていますが、これらが上がれば我々のS/Iがふえるのでしょうか？

国内総生産(GDP)と我々の給料のどこが関係あるのか？ 査定制度がありながら、会社が勝手に作った「新職務等級制度」で、頭打ちの従業員に対しては昇給がないのは、我々をバカにしているのではないのか？ 今の制度に不満を持ってない人はいません。

給与レンジの上方修正については、いつ行うのかレターでは明確になっておらず、団交で追及しても公表もしない、また昨年行われた新報酬制度の説明では、「他の国でまだ新報酬制度を実施していないので、まだスケールは公表出来ない。」と言っていたにも関わらず、未だに公表もできず、他国でいつ移行が完了するのかも分からず、我々は騙し打ちにあった気分です。

会社は9年間も労働協約にサインしていません、我々組合は100%の満額の回答を期待していませんが、過去不足分に対しての少しでもいいので歩み寄りを望んでいます。

■PAについて

2年連続PA SCORE16点を取れず(昨年MDからの指示で平均15点にされた為) PROMOTION できなかった問題を人事部調べてもらいましたが、現場MGRからは「今回(07年)は正当な評価の15点でした。」との報告を人事として回答してきましたが、しかし、毎年この時期PROMOTIONが行われていますが、FEDEX全体での上がる基準が部署により違いがあり、曖昧です。SR.MGR独自のローカルルールがあり、それをクリアしないと上がれないのは会社としては幼稚としかいいようがありません。それで苦しんでいる従業員が大勢います。このような人事考課制度の運用で、はたして正当な評価をしていると言い切れるのでしょうか？

頭打ちの従業員はこれ以上給料が上がりませんし、FEDEX全体としては大多数の従業員のモチベーションは下がっています。今の会社の現状は、従業員のモチベーションが上がることはやらずに、下がることばかりやってきます。

この昇格問題は今後も追求していきます。

随時組合員の加入を行っております。

HPアドレスは <http://www.fdxunion.com>

メールアドレスは fdxunion@fdxunion.com